

令和5年10月吉日

「第13回 埼玉県立がんセンター がん薬薬連携シンポジウム」開催のお知らせ

埼玉県立がんセンター 薬剤部長 大塚 公庸

時下、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり埼玉県内の病院・薬局薬剤師を対象とした勉強会を企画いたしました。

今回は、直腸がん患者の病態・治療による肛門機能の変化、肛門ケア、排便コントロール、またストマなどそれらにかかる費用について病院、保険薬局とで共通認識をもつためのシンポジウムとなっております。

ご多忙とは存じますが、ぜひご参加賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

－ 記 －

日 時： 令和5年12月17日（日） 14：00－17：20
場 所： 埼玉県立がんセンター4階講堂〔現地開催のみ。web配信はありません。〕
参 加 費： 無 料

【事前参加登録必要】

※締切：~~11月17日（金）~~（人数に達し次第、受付終了する場合がございます。）

12月1日（金） *申し込み期限を延長しました。

認 定 単 位：公益財団法人 日本薬剤師研修センター 集合研修 2単位
一般社団法人 日本緩和医療薬学会 研修単位 2単位
一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会 研修単位 2単位

事前参加登録は次のURLからお願いします。

<https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc/enquete2/yakuzai/r5kai13yakurenkei.html>.

（当センターHP「研修・セミナー」にもURLを掲載します。）

携帯端末等からは右のQRコードをご利用ください。

事前参加登録、認定単位に関して裏面に注意事項を記載しています。

ご確認ください。



【連絡先：埼玉県立がんセンター薬剤部（g.yakuzaibu@saitama-pho.jp）

TEL：048-722-1111（担当：武井、安部）】

新型コロナウイルスによる参加者制限やシンポジウム開催を中止する場合があります。

－ プ ロ グ ラ ム －

14：00－14：05 開会の辞

第1部 直腸がん患者の抱える排泄関連の問題と課題について

14：05－14：35 （30分）

講演1：「直腸がん患者の病態とがん治療による肛門機能の変化と課題について（仮）」

演者：埼玉県立がんセンター 消化器内科 条川 陽祐 先生

14：35－15：05 （30分）

講演2：「直腸がん患者の肛門ケアとストマについて（仮）」

演者：皮膚・排泄ケア認定看護師 吉田 春子 先生

15：05－15：35 （30分）

講演3：「ストマなど直腸がん患者の経済毒性について（仮）」

演者：患者サポートセンター医療福祉相談担当 城谷 法子 先生

第2部 直腸がん患者の抱える肛門ケアと排便コントロールの問題と課題について

15：45－16：15 （30分）

講演4：「直腸がん患者における肛門ケアと排便コントロールについて（仮）」

演者：埼玉県立がんセンター 薬剤部 角坂 惟生 先生

16：15－16：45 （30分）

講演5：「保険薬局薬剤師が抱える肛門ケアと排便コントロールの問題と課題について（仮）」

演者：レモン薬局伊奈2号店 永野貴巳 先生

16：50－17：20 （30分）

パネルディスカッション－肛門ケアと排泄コントロールに対する薬剤師の関り－

座長：埼玉県立がんセンター 薬剤部 副部長 中山 季昭 先生



詳細は、日本薬剤師研修センターホームページをご確認ください。